

令和5年度

第3学年 評価規準

評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。

「目標に対して十分満足できる」 A

「目標に対しておおむね満足できる」 B

「目標に対して努力を要する」 C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

第3学年 国語科 前期 評価規準

単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
よく聞いて、じこしょうかい	イ	テ	積極的に相手を見て話したり聞いたりして、学習課題に沿って自己紹介しようとしている。
どきん つづけてみよう	ク	ホ、マ	積極的に文章全体の構成や内容の大体を意識しながら、学習課題に沿って、楽しんで音読しようとしている。
きつつきの商売	ク	ヒ	進んで登場人物の行動や気持ちを捉え、学習課題に沿って、読んで想像したことを伝え合おうとしている。
図書館たんていだん	ソ		学習課題に沿って、図書館利用に関わることを進んで知ろうとしている。
国語辞典を使おう	オ、コ		学習課題に沿って、進んで辞書の使い方を理解し使おうとしている。
漢字の広場①	エ	ネ	積極的に第二学年までに学習した漢字を確かめ、今までの学習をいかして漢字を適切に使った文を作ろうとしている。
春のくらし	オ	ナ	積極的に語句の量を増やし、学習課題に沿って、その季節らしさを表現した文章を書こうとしている。
漢字の音と訓	エ		今までの学習をいかして、進んで漢字の音と訓という考え方に興味をもち、よりよく漢字を学ぼうとしている。
もっと知りたい、友だちのこと 【コラム】 きちんとつたえるために	イ	タ、テ	積極的に質問しながら聞くことで、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、学習の見通しをもって知らせたいことを話したり、知りたいことを質問したりしようとしている。
漢字の広場②	エ	ナ	積極的に第二学年までに学習した漢字を確かめ、今までの学習をいかして漢字を適切に使った文を作ろうとしている。
言葉で遊ぼう こまを楽しむ 【じょうほう】全体と中心	カ、ケ	フ、ホ	進んで段落相互の関係に着目しながら内容をとらえ、学習課題に沿って、読んで考えたことを文章でまとめようとしている。
漢字の広場③	エ	ネ	積極的に第二学年までに学習した漢字を確かめ、今までの学習をいかして漢字を適切に使った文を作ろうとしている。
まいごのかぎ	オ	ヒ、ヘ	積極的に登場人物の気持ちの変化を想像し、学習課題に沿って、物語の感想を書こうとしている。

俳句を楽しもう	サ		学習課題に沿って、易しい文語調の俳句を進んで音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。
こそあど言葉を使いこなそう	カ		学習課題に沿って、指示する語句の役割を積極的に理解し使おうとしている。
【じょうほう】引用するとき	コ	ヌ	積極的に引用のしかたを学び、学習課題に沿って、本などで調べたことを引用して文章を書こうとしている。
仕事のくふう、見つけたよ	カ	ニ、ノ	内容の中心が明確になるよう、積極的に文章の構成の工夫を考え、学習の見通しをもって、調べたことを報告する文章を書こうとしている。
夏のくらし	オ	ナ	積極的に語句の量を増やし、学習課題に沿って、その季節らしさを表現した文章を書こうとしている。

○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。
イ	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと
ウ	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、開業の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。
エ	第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。
カ	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、支持する語句と役割、段落の役割について理解すること。
キ	丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。
ク	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。

○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
ケ	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。
コ	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。

○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
サ	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。

シ	長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語の意味を知り、使うこと。
ス	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。
セ	書写に関する次の事項を理解すること。
ソ	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。

○思考力、判断力、表現力等 【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
タ	目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えあうために必要な事柄を選ぶこと。
チ	相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。
ツ	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
テ	必要なことを記録したり、質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。
ト	目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。

○思考力、判断力、表現力等 【B書くこと】

ナ	相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。
ニ	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。
ヌ	自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。
ネ	間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えること。
ノ	書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけること。

○思考力、判断力、表現力等 【C読むこと】

ハ	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係になどについて、叙述をもとに捉えること。
ヒ	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述をもとに捉えること。
フ	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。
ヘ	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。
ホ	文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつこと。
マ	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。

第3学年 社会科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	わたしたちのまちと市
イ	はたらく人とわたしたちの暮らし

○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域や自分たちの市の様子をおおまかに理解している。 ・観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解している。 ・生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解している。 ・見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめている。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現している。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現している。 ・仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域や自分たちの市の様子について、主体的に問題解決しようとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に見られる販売や生産の仕事について、主体的に問題解決しようとしている。

第3学年 算数科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	かけ算
イ	時こくと時間のもとのめ方
ウ	わり算
エ	たし算とひき算の筆算
オ	長いものの長さのはかり方と表し方
カ	暗算
キ	あまりのあるわり算

○知識及び技能

記号	内容
ア	乗法に関して成り立つ性質やきまりを理解し、それらを活用して被乗数や乗数が0や10の乗法計算をすることができる。
イ	秒について知り、他の時間の単位との関係を理解するとともに、時刻や時間を求めることができる。
ウ	除法が用いられる場合や除法と乗法などとの関係について知り、除法の意味について理解するとともに、除法計算をすることができる。
エ	3～4位数の加減法の筆算は、2位数などの基本的な加減法の筆算の仕方を基に考えればよいことを理解し、それらの計算をすることができる。
オ	長さの単位（キロメートル(km)）や測定の意味を理解し、長さについての豊かな感覚をもつとともに、それらを活用して適切に長さを単位で表したりおよその見当をつけ適切な単位や計器を選択して測定したりすることができる。
カ	被減数が100の減法の暗算や2位数どうしの加減法を暗算で計算することができる。
キ	わり切れない場合の除法の計算や余りと除数の大小関係について理解し、それらを活用して数量の関係をとらえることができる。

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	乗法に関して成り立つ性質やきまりに着目し、九九の範囲を超える乗法の計算方法を、図や式などを用いて考え、表現している。
イ	時間の単位に着目し、時間を既習の量と統合的にとらえるととともに、図などを用いて時刻や時間の求め方を考え、説明している。
ウ	数量の関係に着目し、等分除と包含除を除法として統合してとらえるととともに、具体物や図、式を用いて計算の仕方を考え表現している。
エ	数の構成に着目し、2～3位数の加減法の筆算の仕方を活用して3～4位数の加減法の筆算の仕方を図や式などを用いて考え表現し、筆算の仕方を一般化してまとめている。

オ	身の回りのものの長さや長さの単位に着目し、測定の方法や単位の関係について説明している。
カ	数の構成や加減法に関して成り立つ性質に着目して、暗算による計算の仕方を工夫して考え、説明している。
キ	数量の関係に着目し、わり切れる場合とわり切れない場合の除法を統合してとらえ、除法の意味や計算に成り立つ性質について考え、説明している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	乗法の用いられる問題場面を解決する過程で、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、乗法の便利さやよさに気づいて今後の生活や学習に活かそうとしている。
イ	必要な時刻や時間の求め方を考える活動に関心をもって取り組み、今後の生活や学習に活かそうとしている。
ウ	除法の用いられる問題場面を解決する過程で、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、除法の便利さやよさに気づいて今後の生活や学習に活かそうとしている。
エ	3位数や4位数の加法及び減法の筆算のしかたを、既習事項を活用して考えた過程や結果を振り返り、今後の生活や学習に活かそうとしている。
オ	巻尺などの計器の特性がわかり、測定の対象に応じて計器を選び、進んで測定しようとしたり、既習の単位との関係について考えたりしたことを振り返り、今後の生活や学習に活かそうとしている。
カ	2位数どうしの加減法を暗算で計算したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づいて今後の生活や学習に活かそうとしている。
キ	日常生活の問題を解決した過程や得られた結果を吟味したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

第3学年 理科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	生き物をさがそう
イ	たねをまこう
ウ	チョウを育てよう
エ	風とゴムの力のはたらき

○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの生物のようすを，虫眼鏡などを正しく扱いながら調べ，わかりやすく記録している。 ・生物は，色，形，大きさなど，姿に違いがあることを理解している。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・種のまき方を知り，正しく種をまいている。 ・植物の栽培をしながら，虫眼鏡や紙テープなどを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・チョウの卵や幼虫を飼育しながら，虫眼鏡などを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録している。 ・チョウの育ち方には一定の順序があることを理解している。 ・チョウの成虫の体のつくりについて，虫眼鏡などを正しく扱いながら調べ，わかりやすく記録している。 ・チョウの成虫の体は，頭，胸および腹からできていることを理解している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・風の力のはたらきについて，送風機などを正しく扱いながら調べ，結果をわかりやすく記録している。 ・風の力は，ものを動かすことができること，また，風の力の大きさを変えると，ものが動くようすも変わることを理解している。 ・ゴムの力のはたらきについて，器具を正しく扱いながら調べ，結果をわかりやすく記録している。 ・ゴムの力は，ものを動かすことができること，また，ゴムの力の大きさを変えると，ものが動くようすも変わることを理解している。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけた生物のようすについて、詳しく知りたいことを考え、表現している。 ・身の回りの生物について、そのようすや周辺の環境に着目して比較し、差異点や共通点をもとに考察し、自分の考えを表現している。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・植物どうしを比較して、差異点や共通点をもとに、植物はどのように育つのか考え、表現している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・チョウの卵や幼虫がどのように育つのか、観察結果をもとに考え、表現している。 ・チョウが卵から成虫までどのように育つのか、観察結果をもとに考え、表現している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・風の強さと車が動く距離の関係について、問題を見いだしている。 ・風の力のはたらきについて、実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。 ・ゴムの力のはたらきについて、実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの生物に進んで関わり、他者と関わりながら生物を見つけようとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の育ちについて進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・チョウについて進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・チョウの育ちや成虫の体のつくりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・風やゴムの力をはたらかせたときの現象に進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・風とゴムの力のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

第3学年 音楽 前期 評価規準

単元一覧表

記号	題材名
ア	リコーダーは歌う
イ	春の小川 / 校歌
	茶つみ
	この山光る
ウ	シジンでおはなシ / にじ色の風船 / ゆかいなまきは /
エ	リズムなかまで楽しもう!
	いろいろな声で表げんして遊ぼう

○知識及び技能

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身につけている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや意図に合った表現をするために必要な範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けて歌っている。 ・必要な呼吸及び発音の仕方に気を付けながら、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。 ・範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏している。 ・音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ・音楽の仕組みを用いて、音楽をつくっている。

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・呼吸及び発音の仕方に気を付けて表現を工夫し、どのように自然で無理のない歌い方で歌うかについて思いや意図をもっている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・音色や響きに気を付けて表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
	音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。
ア	・曲や演奏のよさに気付いて聴こうとしている。
イ	・曲の特徴を捉えた表現や、自然で無理のない歌い方で歌うための工夫について考えながら、進んで学習活動に取り組もうとしている。
ウ	・音色や響きに気を付けて演奏しようとしている。
エ	・思いや意図をもってまとまりを意識した音楽をつくろうとしている。

第3学年 図画工作科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	カラフルフレンド
イ	絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!
ウ	くるくるランド
エ	切ってかき出しくっつけて
オ	ふき上がる風にのせて

○知識・技能

記号	内容
ア	<p>知識：いろいろな色の材料を詰めた袋を組み合わせ、楽しい「友だち」をつくる時の感覚や行為を通して、色の感じ、形の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：ポリ袋、両面テープ、ペンなどを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
イ	<p>知識：水彩絵の具と水でいろいろな色をついたり、筆を使ってかいたりする時の感覚や行為を通して、色の感じ、形の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：いろいろな色をついたり、筆を使ってかいたりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かし、工夫して表している。</p>
ウ	<p>知識：割りピンを使って紙を回す仕組みから、思い付いたものを表す時の感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：割りピンを適切に扱うとともに、色画用紙、はさみ、カッターナイフ、接着剤、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
エ	<p>知識：切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す時の感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：切り糸やかきべらを適切に扱うとともに、粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
オ	<p>知識：吹き上がる風の力で、浮かんだり動いたりするものをつくる時の感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：ポリ袋、PEテープなどを適切に扱うとともに、はさみやセロハンテープなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<p>表現：いろいろな色の材料や、材料を詰めた袋を組み合わせ感じたこと、想像したことから、表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしながら、どのようにあらかずかについて考える。</p> <p>鑑賞：自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p>
イ	<p>表現：色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、いろいろな色をついたり、筆を使ってかいたりして感じたこと、想像したことか</p>

	<p>ら、表したいことを見付け、表したいことを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
ウ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、表したいことを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、動かすなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
エ	<p>表現：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土を切ったりかき出したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
オ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料が浮いたり動いたりする様子から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、風に乗せながら自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	進んでいろいろな色の材料を詰めた袋を組み合わせて、楽しい「友だち」をつくる学習活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。
イ	つくりだす喜びを味わい、進んで水彩絵の具と水と筆を使って試しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい、進んで割りピンを使って紙を回す仕組みから、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい進んで切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
オ	つくりだす喜びを味わい進んで吹き上がる風の中で、浮かんだり動いたりするものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

第3学年 体育科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	走・跳の運動 かけっこ・リレー
イ	体づくり運動（体ほぐしの運動）
ウ	体づくり運動（多様な動きをつくる運動）
エ	表現運動
オ	ベースボール型ゲーム
カ	水泳（浮く・泳ぐ運動）
キ	マット運動
ク	毎日の生活と健康（保健）

○知識及び技能

記号	内容
ア	・かけっこ・リレーでは、その行い方を知るとともに、調子よく走ったりバトンの受渡しをしたりすることができる。
イ	・体ほぐしの運動では、その行い方を知るとともに、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。
ウ	・多様な動きをつくる運動では、その行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせることができる。
エ	・表現運動では、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。
オ	・ティーベースでは、その行い方を知るとともに、蹴る、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームをすることができる。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・浮いて進む運動では、その行い方を知るとともに、プールの底や壁を蹴った勢いを利用して進むけ伸びをしたり、浮いて呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎをしたりすることができる。 ・もぐる・浮く運動では、その行い方を知るとともに、呼吸を調整しながら様々なもぐり方をしたり、背浮き姿勢で浮いたり、簡単な浮き沈みをしたりすることができる。
キ	・マット運動では、その行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技をすることができる。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態は主体の要因や周囲の環境の要因がかかわっていることがわかる。 ・毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養、睡眠の調和のとれた生活を続けることや体の清潔を保つことや明るさ、換気などの生活環境を整えることが必要であることがわかる。

○思考力・判断力・表現力

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力に合った課題をもち、動きを身に付けるための運動の行い方や競争（走）の仕方を工夫している。 ・友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、その行い方を知るとともに、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動について自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を工夫したり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・楽しく運動をしながら心と体の変化に気付いたことや、友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・表現リズム運動では、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。
オ	<ul style="list-style-type: none"> ・規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりしている。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・浮いて進む運動では、その行い方を知るとともに、プールの底や壁を蹴った勢いを利用して進む伸びをしたり、浮いて呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎをしたりすることができる。 ・もぐる・浮く運動では、その行い方を知るとともに、呼吸を調整しながら様々なもぐり方をしたり、背浮き姿勢で浮いたり、簡単な浮き沈みをしたりすることができる。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態は主体の要因や周囲の環境の要因がかかわっていることがわかる。 ・毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養、睡眠の調和のとれた生活を続けることや体の清潔を保つことや明るさ、換気などの生活環境を整えることが必要であることがわかる。

○学びに向かう力、人間性等

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・走の運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲良く運動をしようとしたり、運動をする場や用具の安全をたしかめようとしたりしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくりの運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲良く運動をしようとしたり、運動をする場や用具の安全をたしかめようとしたりしている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴をとらえて、踊る楽しさや喜びに触れることができるよう、進んで取り組むとともに、運動の行い方のきまりを守り、だれとでも仲良く運動したり、運動する場の安全を確かめようとしたりしている。
オ	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに進んで取り組むとともに、規則を守り勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・浮く、泳ぐ運動に進んで取り組むとともに、仲良く運動しようとしたり、水泳の心得を守って安全を確かめようとしたりしている。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の楽しさや喜びにふれることができるよう、進んで取り組むとともにきまりを守り、仲良く運動をしようとしたり、運動する場や器械・器具の安全を確かめようとしたりしている。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や学校における毎日の健康に関心をもっている。

第3学年 特別活動 評価規準

○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の計画的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。 ・日常生活に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、よりよい生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。 ・希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい学級生活をつくるための課題を見だし、その解決のために理由を比べながら話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、協力し合って実践している。 楽しい学級生活をつくるために、日常生活の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。 ・希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことなど、よりよく生活するための課題に気づき、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法について考え、意思決定して実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分の考えを生かし、役割を果たして協力して集団活動に取り組もうとしている。 ・自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、意欲的に課題解決に取り組み、他者と協力し合っで生活や人間関係を築こうとしている。 ・現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて意欲的に行動しようとしている。

3年 行動のようす

【基本的な生活習慣】

- ・ 礼儀をわきまえ、心のこもった正しい言葉づかいをしている。
- ・ 危険な遊びや場所を避け安全に生活している。
- ・ 身の回りの危険に気付いて、交通事故にあわないようにしている。
- ・ みんなで使う物を大切に使っている。
- ・ 時間を有効に使って、学校生活を送っている。
- ・ 自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしている。

【健康・体力の向上】

- ・ 自分の健康を考えて、偏食を直そうとしている。
- ・ 身近な仲間と明るく触れ合っている。
- ・ 自分の体や衣服を清潔に注意している。
- ・ 進んで手洗いうがいをしている。
- ・ 体や病気について関心を持ち、健康に必要な行動を身につけている。
- ・ 正直に、明るい心で元気よく生活している。
- ・ 自分の姿勢に気をつけて、よい姿勢で学習している。
- ・ 自分の体力に応じた仕方で運動を楽しみながら、運動する習慣を身につけている。

【自主・自律】

- ・ 物事を行う前に自分でよく考え、目標をもって行動しようとしている。
- ・ 学習や役割に最後まで粘り強く取り組んでいる。
- ・ 人に左右されずに、自分のやるべきことをやり遂げようとしている。

【責任感】

- ・ 自分で決めたことを最後までやり遂げるなど、責任ある行動をとっている。
- ・ 学級の係や当番などでの役割に責任をもって、確実に行っている。

【創意工夫】

- ・ 学習や役割をするとき、自分でいろいろ考えたり方法を調べたりして、上手に行っている。
- ・ いろいろな感覚や言葉を通して楽しみながら自分のアイデアを生かして活動に取り組んでいる。
- ・ 興味ある問題に関心を持ち、疑問をもって関わっている。
- ・ 学習や役割をするとき、友達や先生の色々な意見もよく聞いてよりよく進めている。

【思いやり・協力】

- ・ 困っている友だちの立場に立って、困っているわけや原因をよく考えて親切にしている。
- ・ 係や当番の役割などは、だれとでも助け合っている。
- ・ 相手の気持ちや立場を理解し、だれとでも互いに助け合い仲良くしている。
- ・ 仲間同士助け合い、より楽しい活動にしている。

【生命尊重・自然愛護】

- ・ 自然に親しみながら自然のもつ美しさやすばらしさに感動し、自然や動植物を大切にしている。
- ・ 危険なことに注意し、健康に気を付け、生命を大切に生活している。
- ・ 自他の生命を尊重し、生命のあるものを大切にしている。

【勤労・奉仕】

- ・ 係や当番の役割に進んで取り組んでいる。
- ・ 働くことの大切さに気付き、力を合わせて役割をしようとしている。
- ・ みんなのためになる役割を見つけ進んで働こうとしている。

【公正・公平】

- ・ 相手によって態度を変えないで、誰に対しても分け隔てなく接している。
- ・ 分け隔てなく、誰とでも友達になろうとしている。
- ・ 友達の言い分に耳を傾け、公正・公平な判断をしている。

【公共心・公德心】

- ・ 友達との約束や学校のきまりを進んで守っている。
- ・ 公共物を大切にし、周囲の人たちに迷惑をかけず過ごしている。
- ・ 集団で行動するときなど、他の人に迷惑をかけず、きまりを守って行動している。